

企 画 展

# 「S字甕」という とても薄い甕が 流行っていた件



2025  
4.26<sup>土</sup> ▶▶ 6.22<sup>日</sup>

[ 関連講演会等 ] ※応募詳細は裏面をご参照ください。

5月31<sup>土</sup>日 **「列島を駆けるS字甕 -弥生時代から古墳時代へ-」**  
講座ヒストリーカフェ 講師/原田 幹(あいち朝日遺跡ミュージアム館長)

定員  
25人

6月8<sup>日</sup> **「2世紀に登場した画期的な器・S字甕ストーリー」**  
講演会 講師/赤塚 次郎氏(NPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長)

定員  
50人



観覧料	観覧料	
	一般	大学生・高校生 (学生証のご提示が必要です)
個人	300円	200円
団体 (有料20名以上)	250円	150円

常設展も観覧できます

※学校行事(高校以下)及びその引率者、中学生以下、障がい者の方及びその付添いの方(1名まで)は無料 ※団体は事前申込みが必要

AICHI ASAHI SITE MUSEUM  
あいち朝日遺跡ミュージアム

〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地 TEL.052-409-1467

■開館時間/9:30~17:00  
■休館日/毎週月曜日(祝休日の場合、翌平日) ※5月5日(月・祝)、6日(火・振替休日)は開館し、翌7日(水)は休館します。  
■駐車場/15台



SNSもご覧ください     
<https://aichi-asahi.jp/>





あいち朝日遺跡ミュージアム企画展

「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件

弥生時代終末期から古墳時代前期にかけて、伊勢地域・尾張地域では、S字状口縁台付甕(以下「S字甕」と呼ばれる特徴的な土器が流行しました。アルファベットの「S」のように屈曲する口縁を持ち、主に煮炊きに使われた土器です。それまでの土器に比べ非常に薄く作られており、高度な製作技術を垣間見ることができます。また、S字甕はデザインが規格化された先進的な土器であるとともに、祭祀儀礼や地域の社会情勢を反映し、ときに人々の移動・交流を物語る重要な考古学的資料でもあります。

本企画展では、本館及び愛知県埋蔵文化財調査センター(弥富市)、三重県埋蔵文化財センター(三重県多気郡明和町)、一宮市博物館(一宮市)が所蔵・保管する主要なS字甕関連資料を展示し、その誕生から終焉までの変遷を紹介するとともに、弥生時代から古墳時代にかけての伊勢湾沿岸の地域社会の変化について考えます。

- ① S字甕【重要文化財】朝日遺跡(本館蔵)
- ② 住居跡一括出土のS字甕【重要文化財】朝日遺跡(本館蔵)
- ③ S字系手焙形土器 六太A遺跡(三重県蔵)
- ④ ミニチュア土器 元屋敷遺跡(一宮市博物館蔵)



関連講演会・関連イベント等 ※展示の観覧には観覧料が必要です。

講演会

「2世紀に登場した画期的な器・S字甕ストーリー」

伊勢湾沿岸部に突如誕生した土器、S字甕は、2世紀前半に生み出され、一気に伊勢湾沿岸部に広がりました。地域社会は同じ器を使用する絆を持ち始め、ある目的を達成するために動き始めます。S字甕に埋め込まれた「鉄の錠」とはどのようなものだったのでしょうか。

6月8日(日) 13:30~15:00

- 会場 あいち朝日遺跡ミュージアム 本館(研修室) 参加費 無料
- 申込方法 ミュージアム窓口又はミュージアム公式Webサイト(https://aichi-asahi.jp/)の応募フォームからお申込みください。
- 申込期間 3月26日(水)から5月25日(日)まで ※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール若しくは電話で5月30日(金)までに連絡します。
- 定員 50人(要事前申込み)



講師 赤塚 次郎氏  
NPO法人古代遺跡の里・文化遺産ネットワーク理事長

講座ヒストリーカフェ

「列島を駆けるS字甕-弥生時代から古墳時代へ-」

弥生時代終末期に伊勢湾周辺で誕生したS字甕は、やがて地域を越えて西へ東へと広く拡散しました。弥生時代から古墳時代へ、激動の変革期にS字甕を始めとする東海地方の社会・文化が果たした役割とその重要性を考えます。

5月31日(土) 13:30~14:30

- 会場 あいち朝日遺跡ミュージアム 本館(研修室) 参加費 無料
- 申込方法 ミュージアム窓口又はミュージアム公式Webサイト(https://aichi-asahi.jp/)の応募フォームからお申込みください。
- 申込期間 3月26日(水)から5月18日(日)まで ※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール若しくは電話で5月23日(金)までに連絡します。
- 定員 25人(要事前申込み)



講師 原田 幹  
あいち朝日遺跡ミュージアム館長

ワークショップ「S字甕をさわってみよう!」

S字甕の破片を実際に手に取り、形や文様を観察することで、その特徴やどのように作られたのかを考えます。

4月29日(火祝)・5月4日(日祝)・5月18日(日)

①10:30~ ②13:30~ ③15:00~ (各回30分)

- 会場 あいち朝日遺跡ミュージアム 本館(研修室) 参加費 無料
- 対象 どなたでも可。ただし、小学3年生以下は保護者同伴。※保護者も定員に含まれます。
- 申込方法 当日、ミュージアム窓口で申込み(事前予約はできません。) 定員 各回先着10人程度

講師 松本 彩  
あいち朝日遺跡ミュージアム学芸員

イベント

古代体験プログラム

先着各10人

4月5日(土) ▶ 6月29日(日)

- 会場 本館(体験学習室) 定員 各回先着10人
- 申込方法 当日、ミュージアム窓口にてお申し込みください。※事前予約はできません。

月替わりメニュー(4月~6月)

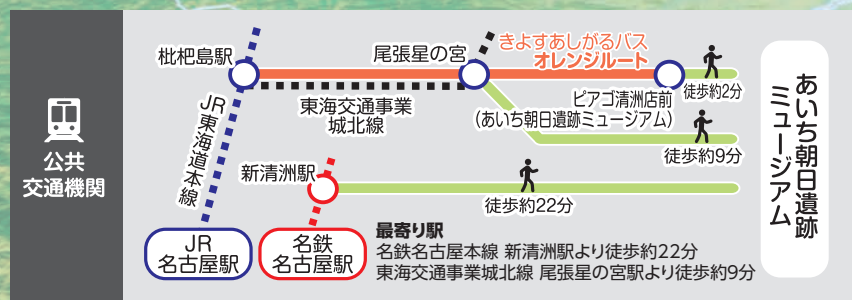
土・日・祝日 15:00~ (各日1回開催)

4月	5月	6月
ミニ磨製石器づくり ●所要時間:45分	おうちで焼ける!土器づくり ●所要時間:60分	勾玉・土玉づくり ●所要時間:45分
メニュー作例 教材費 100円	メニュー作例 教材費 800円	メニュー作例 教材費 350円

常設メニュー

カラフル勾玉作り ●土日祝 11:00~ / 14:00~ (各回30分)	火起こし体験 毎日開催 ●平日 13:00~ ●土日祝 10:00~ / 13:00~ ※荒天時は中止します。
メニュー作例 教材費 300円	弥生時代の火の起こし方を知ろう 教材費 50円

あいち朝日遺跡ミュージアム



クルマ 名古屋第二環状自動車道「清洲東IC」から約1分 施設駐車場の数には限りがあります。駐車場が満車の場合、清洲公園駐車場に駐車できます(午後5時45分まで)。

